

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 2年次生 吉田 成来

1. はじめに

2017年2月26日～3月10日までの期間、オーストラリアのノースコースト TAFE キングスクリフ校で行われた海外薬学&語学研修に参加しました。キングスクリフではホームステイをしながら、TAFE というオーストラリアの高等職業訓練専門学校に通い、同じ研修に参加していた先輩方とともに、英語と薬学を学びました。私にとって初めての海外渡航であり、研修では本当にとっても貴重な体験を得ることができました。その内容について報告いたします。

2. 現地研修校



写真1. North Coast TAFE Kingscliff Campus F Block

英語の授業ではホームステイ先で、ホストファミリーとコミュニケーションをとるのに役立つ英語を教わることができ、ホストファミリーとの会話の助けとなりました。また、それに加えてオーストラリアの地理や文化、オーストラリア特有の動物についてなど、

英語を用いながらオーストラリアについて現地に住む先生と学べたことは、日本ではできない体験だったと思います。

薬学の授業では日本とオーストラリアの薬に関するシステムの違いなどを学びました。また、現地の薬局を訪問して実際に働いている薬剤師の方の話を聞き、仕事をする様子を見せていただきました。



3. ホームステイ

私のホームステイ先にはホストマザーと 18 歳の息子と 17 歳の娘、犬 2 匹がいました。マザーはとても明るくて話上手な人で、夕食の後、いろんな話をすることができました。彼女の子供たちとは年も近く話しやすく、仲良くなることができました。日本についてもよく知っており、彼らが日本のマンガの名前をいくつも挙げたのには驚きました。

また、現地でいくつもお寿司屋さんを見かけ、日本の文化が海外でも広く知られていることを感じました。



写真 2. ホームステイ先

4. 観光

ホストファミリーがオーストラリアの最も東にある Byron Bay に連れていってくれました。有名な観光地で朝日がとてもきれいに見えると、ホストマザーに教えてもらいました。幸運にも海を泳ぐ野生のイルカを見ることができました。

また、カランビンの動物園も観光することができました。コアラやカンガルー、エミュー、日本では見られない色鮮やかな羽をもった鳥など、オーストラリア特有の生き物たちをすぐ近くで見て触れ合うことができ感動しました。



写真3. Byron Bay

5. 終わりに

今回の研修で私はたくさんの貴重な体験をすることができました。研修期間中は初めてのことの連続で、2週間という短い間でしたが、日々刺激を受けて私自身がとても成長できたように感じます。帰国してからも自分の変化を感じることがあり、その度に、この研修に参加してよかったと心から思います。

英語に関してもリスニング力は上がったと思います。しかし、英語を話すことの難しさを痛感しました。単語やジェスチャーで相手に思っていることを伝えることはできましたが、とっさに浮かぶ英文がめちゃくちゃで、ホストファミリーを混乱させてしまうことが何度もありました。これは今回分かった課題として、これからも英語の勉強に励みたいと思います。

この経験を活かし、これからの学生生活をより充実したものにできるよう頑張りたいと思います。